

# 2018年は大ヒット作が出た音楽ビデオの売上が好調

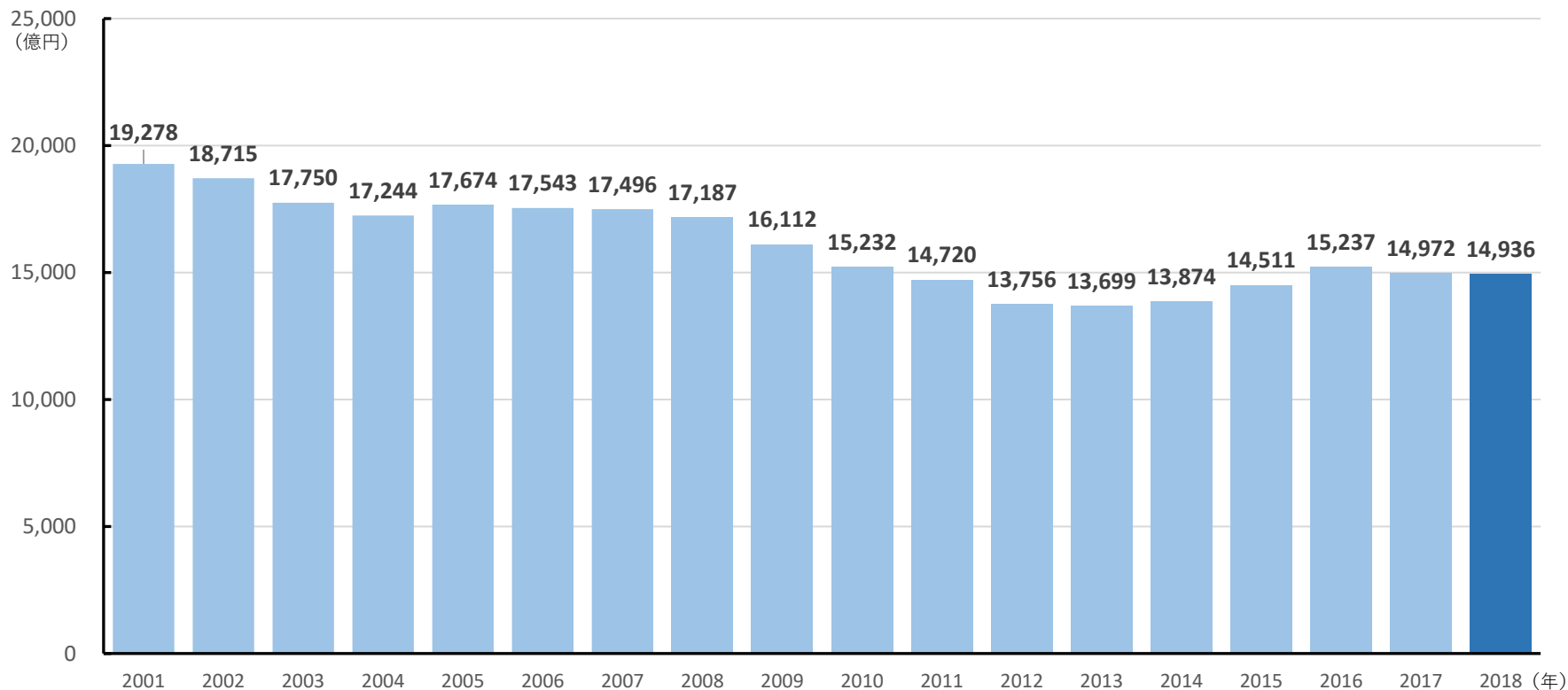
MDRI  
Press Release  
<2019.11.01>



2018年の国内音楽関連市場規模は1兆4,936億円、前年比99.8%とほぼ横ばいであった。  
その中で嵐や安室などの大ヒット作が出た音楽ビデオの売上は、前年比142%と好調だった。

- CD等、オーディオレコードの大幅な市場縮小に加え、カラオケ市場の漸減傾向も継続しており、ストリーミングの伸びが牽引する配信市場やコンサート市場の伸びがそれらを相殺するに至っていない。
- レコード産業の流通形態別金額は、音楽配信が前年比

113%（645億円）と2015年以来伸び続けている。これに対しオーディオレコードは前年比91%（1,576億円）と大幅な減少となったが、大ヒット作が出た音楽ビデオが同142%（827億円）と大幅に伸び、2019年の音楽市場を支えた。



■音楽関連市場規模の推移<2001-2018年>

## <音楽関連市場の範囲>

音楽ソフト（レコード、ビデオソフト）購入・レンタル、音楽配信、有料音楽チャンネル、カラオケ、コンサートを対象に、ユーザー支出ベースで算出

注：レコードは、レコード・テープ・CD・ハードディスクなどの記録媒体に音を固定したものを総称